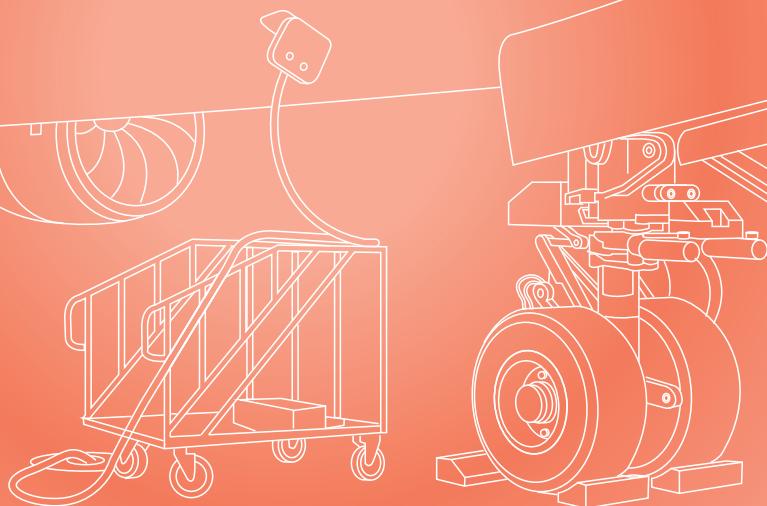


空を想い、技術を極め、環境社会を創る

IR HANDBOOK

第59期 第2四半期のご報告

2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日 | 銘柄コード：9377





代表取締役 社長執行役員

大貫 哲也

分より原材料費の変動に応じた価格転嫁を開始したことに加え、航空需要の回復が進んだことに伴う動力設備稼働の向上や、特殊機械設備の保守業務需要の増加により、営業利益は3億51百万円（前年同期 営業利益5百万円）、経常利益は3億54百万円（前年同期 経常損失0百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億10百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純損失63百万円）の増益となりました。

今後も引き続き、一層の収支改善を目指して参ります。

今後の見通し

当第2四半期連結累計期間におきましては、順調に進捗しております。2023年5月25日に発表しました通期業績予想を変更しておりません。

中間配当

当社は、中期経営計画(2022-2025年度)にて、株主還元の充実を図る施策として、株主還元方針の変更を行い、「持続的な成長により、1株当たりの利益（EPS）を増大させることをもって株主価値向上を図るとともに、株主の皆様への還元をこれまで以上に充実させるために、配当および自己株式取得に積極的に取り組み、本中期経営計画期間である4年間の総還元性向100%以上を目指します」としております。

本方針のもと、業績や財務状況等を総合的に勘案し、2023年7月28日に公表した配当予想のとおり、1株当たり15円の間配当とすることとしました。

2024年3月期第2四半期の経営成績

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間においては、円安やウクライナ情勢等に起因した物価上昇等があるものの、新型コロナウイルス感染症の第5類への移行後の社会経済活動の正常化に向けた動きが一段と進みました。

航空需要は、東アジアや米国からのインバウンド需要の増加が見られ、更に中国政府が日本への団体旅行を解禁するなど、国際線需要の回復が進んでいます。

このような状況における当社業績は、運航便数の増加、空港内の保守業務の増加により、動力供給事業、エンジニアリング事業は増収となり、売上高合計は60億6百万円と前年同期比8億21百万円（15.8%）の増収となりました。

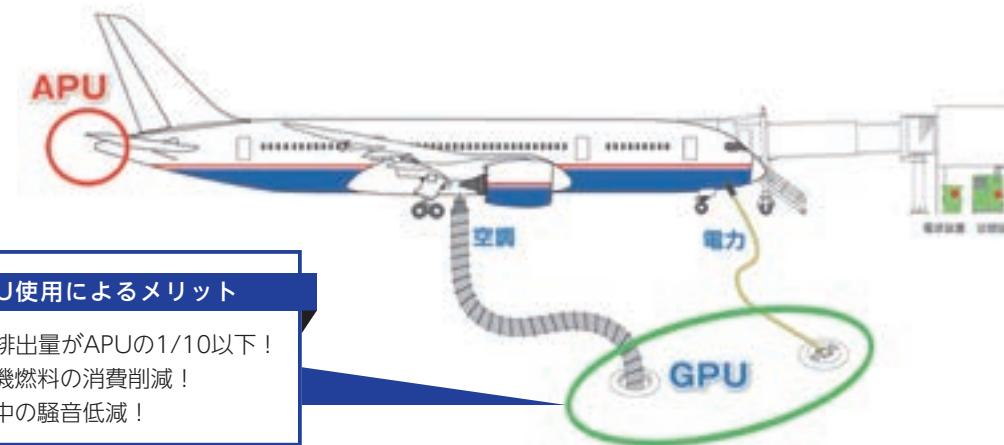
損益については、動力供給事業において2023年4月利用

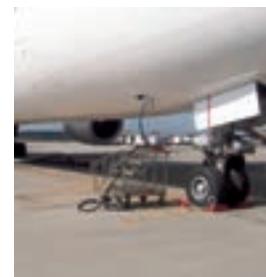
航空機用動力料金への原材料調整制度導入

昨今の不安定な世界情勢による化石燃料の輸入価格の高騰は、動力供給事業における電力料金等の原材料費増加の要因となり、事業に深刻な影響を与える状況となっております。

調達先の変更や契約内容の見直し等を含めあらゆるコスト削減に努めて参りましたが、原材料費の高騰は、自助努力の範囲を超え本事業の採算性に深刻な影響を与えることとなりました。このため、過去の原材料費の標準ベース（2017～2019年度の実績値より設定）から超過した分を「原材料調整金」として、お客様にご負担いただく制度を、2023年4月利用分より導入させていただきました。

当社は、今後とも空港における脱炭素化に寄与するべく、お客様がご利用しやすい航空機動力供給設備を整備し、地球環境改善に向け全力で取り組んで参ります。





動力供給事業 ①

売上高 **2,772**百万円 売上高構成比 **46.2%**

事業概況

航空機が必要とする電力・冷暖房・圧搾空気の供給および、航空機用動力供給設備の設計・施工、運用管理等を行っています。



整備保守事業 ②

売上高 **1,315**百万円 売上高構成比 **21.9%**

事業概況

旅客搭乗橋設備や手荷物搬送設備など、空港内の特殊機械設備の整備・保守管理を行っています。



施設保守事業 ③

売上高 **751**百万円 売上高構成比 **12.5%**

事業概況

航空機格納庫や排水処理施設、特高変電所、ホテルなど空港内外の諸施設の整備・保守管理を行っています。



ビジネスジェット支援事業 ④

売上高 **127**百万円 売上高構成比 **2.1%**

事業概況

ビジネスジェット専用格納庫で、駐機サービスやクリーニングサービス等を行っています。



⑤ セキュリティ保守事業

売上高 **300**百万円 売上高構成比 **5.0%**

事業概況

X線検査装置、金属探知器、爆発物検知装置、液体物検査装置など空港内外セキュリティ機器の整備・保守管理業務を行っています。

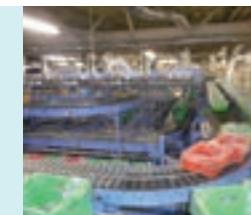


⑥ 物流保守サービス事業

売上高 **348**百万円 売上高構成比 **5.8%**

事業概況

空港内の手荷物搬送設備の整備・保守管理の技術力を活かし、空港外の物流関連設備の整備・保守管理を行っています。



⑦ フードシステム販売事業

売上高 **198**百万円 売上高構成比 **3.3%**

事業概況

機内食カートのノウハウを活かした新しいフードカートの開発および製作、販売を行っています。



⑧ GSE等販売事業

売上高 **190**百万円 売上高構成比 **3.2%**

事業概況

航空機運用の安全性や定時性の確保に寄与する、航空機地上支援機材の開発製作・販売、海外製航空機地上支援機材の輸入代理店を行っています。



⑨ 電力販売事業

売上高 **2**百万円 売上高構成比 **0.0%**

事業概況

工場等への高圧電気や一般家庭用の低圧電気の供給を行っています。 ※2023年2月24日AGPでんきサービス終了



※セグメント区分 動力供給事業

エンジニアリング事業：整備保守事業、施設保守事業、ビジネスジェット支援事業、セキュリティ保守事業、物流保守サービス事業

商品販売事業：フードシステム販売事業、GSE等販売事業、電力販売事業

会社概要

商号 株式会社エージーピー
AGP CORPORATION

本社 〒144-0041
東京都大田区羽田空港一丁目7番1号
TEL. 03-3747-1631
FAX. 03-3747-0707
E-mail: info@agpgroup.co.jp

最寄駅 東京モノレール羽田線 整備場駅 下車3分

設立 1965年12月16日/
日本空港動力株式会社設立
2000年9月1日/
株式会社エージーピーに商号変更

資本金 20億3,875万円

社員数 655名(連結) / 606名(個別)

会計監査人 太陽有限責任監査法人

役員

代表取締役 社長執行役員 大 貫 哲 也
取締役 専務執行役員 阿 南 優 樹
取締役 専務執行役員 山 田 康 成
取締役 常務執行役員 山 崎 有 浩
取締役 常務執行役員 杉 田 武 久
取締役 常務執行役員 平 岡 正 明
取締役 執行役員 竹 山 哲 也
社外取締役 佐々木 かをり*
社外取締役 阿 南 剛*
常勤監査役 坂 本 重 敏
社外監査役 岩 本 慎 哉
社外監査役 徳 武 大 介
社外監査役 高 田 幸 太 郎

* 東京証券取引所の定めに基づく独立役員

エージーピーグループ

株式会社エージーピー沖縄
株式会社エージーピー中部
Airport Ground Power(Thailand) Co.,Ltd
株式会社A'リリーフ(持分法適用会社)
Smart Airport Systems Japan株式会社(持分法適用会社)

ネットワーク

本社 東京都大田区羽田空港一丁目7番1号
TEL.03-3747-1631 FAX.03-3747-0707

成田支社 千葉県成田市古込1-1
(成田国際空港第1旅客ターミナル北オフィスビル内)
TEL.0476-32-8775 FAX.0476-32-4904

羽田支社 東京都大田区羽田空港三丁目1番2号
TEL.03-5757-9447 FAX.03-5757-9191

関西支社 大阪府泉南市泉州空港南1番地
(日本航空輸出貨物ターミナル)
TEL.072-456-6101 FAX.072-456-6107

千歳空港支店 北海道千歳市美々(新千歳空港内)
TEL.0123-46-5858 FAX.0123-24-9213

中部空港支店 愛知県常滑市セントレア一丁目1番地
(中部国際空港内)
TEL.0569-38-0286 FAX.0569-38-8165

大阪空港支店 大阪府豊中市蛍池西町三丁目555番地
(大阪国際空港内)
TEL.06-6856-7326 FAX.06-6855-9490

神戸空港出張所 兵庫県神戸市中央区神戸空港1番
TEL.06-6856-7326 FAX.06-6855-9490

福岡空港支店 福岡県福岡市博多区上臼井柳井348番地
(福岡空港内)
TEL.092-621-9124 FAX.092-629-1974

広島空港出張所 広島県三原市本郷町善入寺64番31(広島空港内)
TEL.0848-60-8311

沖縄空港支店 沖縄県那覇市鏡水150番地(那覇空港内)
TEL.098-858-0291 FAX.098-859-4229



株式の状況

発行可能株式総数 52,000,000株
発行済株式総数 13,510,000株
株主数 2,650名
単元株式数 100株

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本航空株式会社	4,115,400	30.47
日本空港ビルディング株式会社	3,309,300	24.50
ANAホールディングス株式会社	2,471,400	18.30
株式会社日本カストディ銀行	439,900	3.26
エージーピー社員持株会	271,823	2.01
STIFEL, NICHOLAUS + COMPANY, INCORPORATED SEG EBOC	118,920	0.88
株式会社SBI証券	107,123	0.79

* 持株比率については、自己株式(2,135株)を控除して算出しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日 定時株主総会 期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

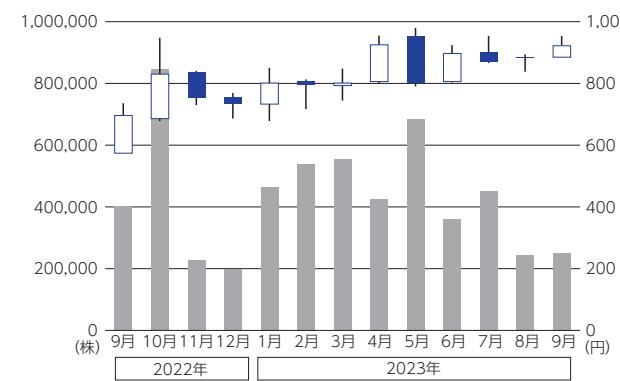
そのほか臨時に必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

公告方法 電子公告
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

株式の分布状況

■ その他国内法人 19名 10,139,800株 75.05%
■ 個人・その他 2,583名 2,395,340株 17.73%
■ 外国人 25名 288,601株 2.14% ■ 金融機関 5名 549,800株 4.07%
■ 証券会社 17名 134,324株 0.99% ■ 自己名義株式 1名 2,135株 0.02%

株価および株式売買高の推移(月足)



ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問い合わせください。なお、三井住友信託銀行本支店にてお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。

空港車両のEV化普及への取り組み

● 東京国際空港 空港車両（連絡車）のEV化事業

空港車両（連絡車）の運用実態やEV化に向けた課題の把握、課題解決方策の検討、将来の車両台数の最適化（共有化）に向けた調査を日本空港ビルデング(株)と共同で実施しました。

(令和4年度空港におけるカーボンニュートラル化実施計画策定支援事業)

● 高松空港 空港車両のEV化および共同利用実証事業

電動トーイングトラクター1台配備と充電設備を2か所に設置し、これを航空会社2社が共同使用する実証事業を高松空港(株)、日本航空(株)、全日本空輸(株)と共同で推進します。



(令和4年度空港脱炭素化推進事業費補助金)

● 東京国際空港 空港車両のEV化実証事業

東京国際空港に充電設備を設置し、航空機地上支援車両（GSE）のEV化実証事業を全日本空輸(株)、日本空港ビルデング(株)と共同で行います。(全体計画令和8年3月まで)



(令和4年度空港脱炭素化推進事業費補助金)

● 仙台空港 バッテリー駆動式GPUの普及モデルの検討

地方空港に移動式（電動）GPUを導入する際のコストおよび導入モデルについて、再エネ導入を含めた電力供給、充電ステーションの設置方法、空港人材共有化を含めた機材の配備、機材の共有に関する検討を通じて機材、ヒト（グランドハンドリングの人材不足等）の観点で課題整理を行った上で仙台空港（地方空港）における普及モデル構築の検討を行うとともに空港車両のEV化普及を目指します。



(令和5年度空港におけるカーボンニュートラル化実施計画策定支援事業)

株式会社 エージーピー

〒144-0041 東京都大田区羽田空港一丁目7番1号
TEL. 03-3747-1631 FAX. 03-3747-0707
URL: <https://www.agpgroup.co.jp/> E-mail: info@agpgroup.co.jp



見やすく読みましがえに
くいのユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

